

蔵地台地

～「夢」と「高森の心」を育み、
挑戦し続ける学校～
高森町立高森東学園義務教育学校
【学校だより No. 8】 R1.6.21 文責：塩村

“毎日続けること”で大きな力に！ ～がんばっています・・・毎朝のランニング～

雨でグラウンドが使えない日を除いて、登校したらすぐに運動場を走る児童生徒たち。1年生から9年生まで、毎朝運動場を3周走ります。1年生も入学して3ヶ月近くになりますが、ずいぶん体力がついてきて、上級生に引けを取りません。

この取組を始めて3年目になりますが、指示されなくても走り出す姿をみて、学校生活の一部として定着していることを実感します。おそらく、子どもたちの基礎体力の増進につながっていることだと思います。



【毎朝、元気よく走る児童生徒の様子】

昨年度も書きましたが、“ルーティン”という言葉が聞かれたことがあると思います。毎回決まって行う一連の動作や行動のことです。児童生徒の皆さんが毎朝行っているこのランニングもすばらしい“ルーティン”ですね。ほかにも、ぜひ、自分自身の“ルーティン”を決めて、毎日続けて取り組んでみてください。その行動が生活の一部として当たり前になれば、きっと大きな力になることでしょう。

日頃の言動をふり返りましょう！

～人権集会（6/26）を実施予定～

アンケート調査結果によると、本校では、ほとんどすべての児童生徒が、学校生活は楽しいと感じています。また、いじめ問題も起こっていません。これは、児童生徒の皆さんが、普段の学校生活の中で、お互いに相手のことを思いやり、気をつけながら学校生活を送っているお陰です。大変すばらしいことだと思います。

しかし、もしかしたら、相手の言葉に傷ついたり、悩んだりしている人はいるのではないかと思います。自分の悩みを声に出して言えないだけなのかもしれません。

6月26日（水）には、人権集会が予定されていますが、これを機会にこれまでの自分の言動をふり返り、反省すべき点があれば、今後の生活で変えていってほしいと思います。もっともっと、みんなが楽しいと思える東学園になるようにするにはどうしたらよいか、考えていきましょう。

